

令和 7 年度事業計画及び収支予算書

公益財団法人 群馬県馬事公苑

1 事業計画

令和6年度はパリオリンピックの馬術競技で、いわゆる「初老ジャパン」と言われ流行語にもなった総合馬術のチームが、日本では92年ぶりのメダルを獲得しました。馬術というのが、全国の一般の皆さんにマスコミを通してこれほど流れたことは、今後の馬術界にとって大きな追い風となることだと思います。

しかし一方で、国内の経済を見ますと、物価高騰は続き、多くの物品が大きく値上げされています。当苑にとっては一番重要な飼料価格をはじめ、工事関係の費用や燃料費など様々な物品が値上がりしています。このような厳しい状況にはありますが、当苑は多くの馬を繋養し、特に利用者層の多くが初心者なので、調教の行き届いた大人しい、扱いやすい馬を常時一般利用者が利用できるようにしていく大切な使命感があります。このため、馬の飼養管理・健康管理を優先し良質な馬を揃えること、この原則を守ることが結果的に新規利用者の増加に結び付くものと考えています。

今年の6月には8年に一度の国民スポーツ大会関東ブロック大会が、この林牧場群馬県馬事公苑で開催されます。関東圏域から多くの選手や観客が集まります。県や群馬県馬術連盟とも密接な連携をとりながら、開催に向けて準備を進めて参ります。

また、4年後の令和11年度には、国体から名前を変えた第83回国民スポーツ大会（湯けむり国スポ・全スポぐんま2029）が、この林牧場群馬県馬事公苑で昭和58年に続いて、2度目の開催となることが決定しました。最近の馬術競技の開催状況をみますと、主催地で開催することができず、他県の競技場をお借りして開催している状況が多く見られます。県内外の多くの観客に馬術競技を実際見ていただくことで、馬術の知名度向上や県内の経済効果をもたらすこともできますので、馬術という競技を盛り上げるためにも、この林牧場群馬県馬事公苑で開催されることはたいへん喜ばしいことです。

しかし、当施設も開設以来約40年が経ち、各箇所施設が老朽化し、一部、施設の運営にも支障をきたしています。これまでも施設の改修には、県のご協力によりその都度改修を行ってきましたが、今後は更にその件数も増加していくものと予想されます。予算的にも厳しい財源状況の中で、優先順位を付けながら県にもご相談しながら、改修を今後も進めて参りたいと考えています。そして、4年後の国民スポーツ大会では県内をはじめ全国から多くの皆様が来苑され、素晴らしい大会であったと言われるよう、関係機関と連携・協力していきたいと考えています。今後もそのような県民に開かれた県有乗馬施設として機能が果たせるよう、新年度事業計画を作成いたしました。

(1) 委託管理事業

「群馬県馬事公苑の管理及び運営に関する基本協定書」及び「群馬県馬事公苑管理及び運営に関する年度協定書」に基づき、群馬県馬事公苑の設置および管理に関する条例に従い、馬事公苑を管理し、県民の動物愛護心を涵養するとともに、馬に関する知識の普及と理解の促進、乗馬技術の向上に努める。

ア. 委託事業の実施

通常乗馬、乗馬教室及び馬術大会等の積極的な利用促進により馬場、厩舎等の利用料金の増収を図る。また、新型コロナウイルス感染症への予防対策を講じ、来苑者の健康と安全を第一に運営に努める。

イ. 施設の維持管理

来苑者が安全かつ快適に利用できるように、馬の良好な飼養管理と乗馬環境の適正な維持管理に努める。

(2) 主な自主事業

ア. 乗馬の普及・啓発事業

初心者には、乗馬を始めるきっかけを提供し基礎・基本からわかりやすく指導し、中級者、上級者にはレベルや目的に合わせた豊富な内容を提供し、楽しい乗馬を通し、乗馬人口の定着化と技術向上を図る。

(ア) 新型コロナウイルス感染症予防対策を講じたレッスン時間割

新型コロナウイルス感染防止対策として、1日のレッスン時間割を5時間に維持し、レッスン時間の間隔を空けることで3密回避を図り、土日祝は集客の為に、プラス1時間、計6時間のレッスンを行う。

(イ) 通常乗馬利用のビジター制の継続

主要事業である通常乗馬利用に対しては、管理運営業務仕様書に定められた事項を堅持した上で、開苑当初からのビジター制を継続しすべての利用者に公平、平等な乗馬利用の機会を提供する。令和7年度の通常乗馬鞍数の目標は、8,040鞍とする。

通常乗馬の成果目標

	区 分	5年度実績	6年度計画	6年度見込み	7年度計画
通常乗馬	高校生以下	1,430	1,440	1,061	1,440
	一 般	6,487	6,600	6,325	6,600
	計	7,917	8,040	7,386	8,040

(ウ) 馬事公苑の利用を促進するため、初心者向け乗馬教室、講習会等を開催し、広く利用機会を提供して乗馬人口の拡大を図る。

- ・体験乗馬４回コース
- ・ステップアップ乗馬教室、レベルアップ乗馬教室
- ・５０才以上の方を対象にした体験乗馬４回コース（年２回）

(エ) 利用回数券の販売

- ・利用者の利便性を考慮し、料金を割り引いた回数券を販売し、継続利用の促進を図る。

(オ) 積極的なＰＲ

広く馬事公苑の存在をアピールするため、ホームページ、ＳＮＳを活用し、利用者への情報発信を定期的に行い、馬事公苑の周知を図る。

情報誌、新聞等各種メディアに情報提供により馬事公苑の紹介及び有料広告を掲載し、利用促進を図る。

イ. 青少年の健全育成事業

次世代を担う子どもたちに動物とのふれあいの場の提供と動物愛護の精神を養い乗馬技術の向上を図ることで、乗馬のきっかけや楽しさを提供する。

(ア) 子供向け体験乗馬教室

- ・春・夏・冬休み、秋、こどもの日体験乗馬教室
（年１０回 小学３年生～高校生までを対象に開催）
- ・親子の体験乗馬教室（年３回）

初心者の親子を対象に乗馬を始めるきっかけの場を提供し、楽しさ、家族の理解を深めてもらう。

(イ) 乗馬少年団の活動

県内在住の小学５年生から高校生を対象に、馬に関する知識の総合的な習得、乗馬訓練を通して、青少年の育成に寄与する。

ウ. 馬術競技の振興と競技技術の向上

施設を有効的に活用し、馬術競技の振興と競技技術の向上を図る。

(ア) 公苑乗馬大会の開催

乗馬技術の向上と利用者間の親睦を目的にした乗馬大会を年間４回開催する。群馬近県の乗馬愛好家に参加を募り、群馬県馬事公苑の存在をアピールし、利用料金の増収を図る。

(イ) 日本馬術連盟認定Ｂ・Ｃ級騎乗者資格技能審査会の開催

馬事知識および乗馬技術向上のため、県馬術連盟の協力を得て実施する。

エ. 福祉、教育機関との連携協力

乗馬を通じた青少年の育成、動物とのふれあいなどの教育活動に協力する。

(ア) 各地の学校、育成団体及び保育園等による乗馬体験、引き馬乗馬体験

(イ) 福祉施設や教育機関等が行う障害児・不登校児・自閉症児の乗馬体験活動
には、ほぼマンツーマン形式の指導による協力

(ウ) 障害者及び高校生以下の団体の乗馬利用に対し、利用料金を減免する。

オ. 馬具用品等の物品の販売

利用者が快適な乗馬を楽しむことができるように、乗馬用品の販売を県と事前協議の上実施する。

カ. 預託馬事業の実施

個人所有者の乗用馬を公苑施設内において飼育管理業務を行う預託馬事業を実施する。

(3) 事業協力

ア. 群馬県馬術連盟主催馬術大会及び強化練習

イ. 第79回国民スポーツ大会

ウ. 県民の日無料体験乗馬

エ. 教育・福祉施設等への協力

オ. 地元富士見町との協調、協力体制

カ. その他各種行事、取材等への協力

キ. 周辺施設との協力体制

令和7年度 群馬県馬事公苑事業計画

月	実 施 事 業	協 力 事 業
4	乗馬少年団入団式 第1回公苑乗馬大会 春休み体験乗馬教室 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室	第12回天野健太郎メモリアルカップ大会 (第79回国民スポーツ大会群馬県選手選考馬術大会) 令和7年度スーパーキッズ事業の協力
5	こどもの日体験乗馬教室 B・C級騎乗者資格技能審査会 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室	
6	ナイター乗馬開始(～10月) 第2回公苑乗馬大会 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室 親子乗馬教室	第79回国民スポーツ大会関東ブロック大会
7	夏休み体験乗馬教室 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室	
8	夏休み体験乗馬教室 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室	筑波大学附属高校馬術部夏合宿
9	親子乗馬教室 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室	
10	第3回公苑乗馬大会 50才からの体験乗馬4回コース 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室	県民の日記念事業引き馬体験乗馬 伊勢崎市教育研究所体験活動
11	秋の体験乗馬教室 親子乗馬教室 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室	秋季群馬県馬術大会
12	初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室 冬休み体験乗馬教室	【年末営業】

1	初乗り乗馬会 冬休み体験乗馬教室 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室	【年始営業】
2	初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室 親子乗馬教室	
3	第4回公苑乗馬大会 春休み体験乗馬教室 50才からの体験乗馬4回コース 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室 乗馬少年団終了式	早春群馬県馬術大会

令和7年度収支予算書（正味財産増減計算ベース）

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

公益財団法人群馬県馬事公苑

（単位：千円）

科 目	7年度予算額 (A)	6年度予算額 (B)	増 減 (A)-(B)	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	1,943	1,384	559	
指定正味財産より振替額	1,943	1,384	559	
② 特定資産運用益	39	1	38	
特定資産受取利息	39	1	38	
③ 受取補助金等	19,436	19,436	0	
指定管理受託料	19,436	19,436	0	
④ 事業収益	62,816	66,686	△ 3,870	
利用料金収益	5,904	6,146	△ 242	
自主事業収益	56,912	60,540	△ 3,628	
乗馬指導収益	38,395	38,395	0	8,040鞍
調教等収益	3,445	3,846	△ 401	
引き馬乗馬収益	430	445	△ 15	
預託料収益	6,182	7,728	△ 1,546	9頭
乗馬教室収益	4,800	5,659	△ 859	
乗馬大会収益	2,247	2,824	△ 577	4回
馬術技能審査会収益	242	179	63	
少年団収益	1,171	1,464	△ 293	
その他収益	0	0	0	
⑤ 受取寄附金	0	0	0	
受取一般寄附金	0	0	0	
指定正味財産より振替額	0	0	0	
⑥ 給付金	0	0	0	
持続化給付金	0	0	0	
自主事業給付金	0	0	0	
物価高騰対策支援金	0	0	0	
⑦ 雑収益	721	680	41	
受取利息	1	0	1	
雑収益	720	680	40	
経常収益計	84,955	88,187	△ 3,232	
(2) 経常費用				
① 事業費				
役員報酬	1,422	1,382	40	
給料手当	18,965	19,400	△ 435	
賞与引当金繰入	1,223	2,238	△ 1,015	
退職給付費用	1,233	1,074	159	
臨時雇賃金	17,691	17,255	436	
臨時職員	14,331	13,655	676	
臨時その他	3,360	3,600	△ 240	

(単位：千円)

科 目	7 年度予算額 (A)	6 年度予算額 (B)	増 減 (A)-(B)	備考
イベント用賃金	471	481	△ 10	
福利厚生費	5,588	5,553	35	
旅費	30	30	0	
報償費	190	250	△ 60	
需用費	4,440	4,735	△ 295	
食糧費	167	207	△ 40	
消耗品費	704	863	△ 159	
燃料費	310	310	0	
印刷製本費	250	200	50	
光熱水費	2,309	2,155	154	
修繕費	700	1,000	△ 300	
役務費	1,824	2,091	△ 267	
通信運搬費	246	238	8	
宣伝広告費	231	485	△ 254	
手数料	30	30	0	
保険料	1,317	1,338	△ 21	
飼育費	15,813	16,140	△ 327	
飼料費	10,824	11,120	△ 296	
敷料費	1,739	1,785	△ 46	
装蹄費	2,000	1,900	100	
衛生費	950	1,035	△ 85	
飼育消耗備品費	300	300	0	
馬購入費	300	300	0	
委託費	3,248	4,595	△ 1,347	
使用料及び賃借料	294	293	1	
消耗什器備品費	350	450	△ 100	
減価償却費	15	15	0	
負担金	60	90	△ 30	
租税公課	4,538	4,685	△ 147	
雑費	0	0	0	
事業費計	77,695	81,057	△ 3,362	
② 管理費				
役員報酬	1,660	1,618	42	
給料手当	1,888	1,853	35	
賞与引当金繰入	113	190	△ 77	
退職給付費用	134	54	80	
臨時雇賃金	756	917	△ 161	
臨時職員	756	917	△ 161	
臨時その他	0	0	0	
福利厚生費	669	546	123	
旅費	100	100	0	
需用費	740	688	52	
食糧費	11	13	△ 2	

(単位：千円)

科 目	7 年度予算額 (A)	6 年度予算額 (B)	増 減 (A)-(B)	備考
消耗品費	187	170	17	
燃料費	0	0	0	
印刷製本費	0	0	0	
光熱水費	542	505	37	
役務費	525	482	43	
通信運搬費	74	62	12	
手数料	451	420	31	
使用料及び賃借料	160	160	0	
消耗什器備品費	0	0	0	
租税公課	515	522	△ 7	
雑費	0	0	0	
管理費計	7,260	7,130	130	
経常費用計	84,955	88,187	△ 3,232	
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
① 投資有価証券売却収益	0	0		
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	1,049	3,583	△ 2,534	
一般正味財産期末残高	1,049	3,583	△ 2,534	
II 指定正味財産増減の部				
基本財産受取利息	1,943	1,384	559	
受取指定寄附金	0	0	0	
一般正味財産への振替額(受取利息)	△ 1,943	△ 1,384	△ 559	
一般正味財産への振替額(寄附金)			0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	200,449	202,599	△ 2,150	
指定正味財産期末残高	200,449	202,599	△ 2,150	
III 正味財産期末残高	201,498	206,182	△ 4,684	

注) 管理受託収入は、公益目的事業 6.3%、法人会計 3.7%にて配賦した。

令和 7 年度 収支予算書（正味財産増減計算ベース）内訳表

令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 3 1 日まで

公益財団法人群馬県馬事公苑

(単位：円)

科 目	公益目的事業 会計	法人会計 (管理費)	令和 7 年度 予算	令和 6 年度 予算	差異	令和 6 年度 見込み	令和 5 年度 実績
I 一般正味財産増減の部							
1 経常増減の部							
(1) 経常収益							
① 基本財産運用益	1,943,000	0	1,943,000	1,384,000	559,000	1,760,066	1,601,162
指定正味財産より振替額	1,943,000	0	1,943,000	1,384,000	559,000	1,760,066	1,601,162
② 特定資産運用益	39,000	0	39,000	1,000	38,000	690	661
特定資産受取利息	39,000		39,000	1,000	38,000	690	661
③ 受取補助金等	12,176,000	7,260,000	19,436,000	19,436,000	0	19,436,000	19,436,000
指定管理受託料	12,176,000	7,260,000	19,436,000	19,436,000	0	19,436,000	19,436,000
④ 事業収益	62,816,000	0	62,816,000	66,686,000	△ 3,870,000	56,166,230	60,982,570
利用料金収益	5,904,000	0	5,904,000	6,146,000	△ 242,000	5,235,330	5,774,930
自主事業収益	56,912,000	0	56,912,000	60,540,000	△ 3,628,000	50,930,900	55,207,640
乗馬指導収益	38,395,000	0	38,395,000	38,395,000	0	35,158,000	37,006,200
調教等収益	3,445,000	0	3,445,000	3,846,000	△ 401,000	3,098,200	3,705,400
引き馬乗馬収益	430,000	0	430,000	445,000	△ 15,000	367,350	402,000
預託料収益	6,182,000	0	6,182,000	7,728,000	△ 1,546,000	6,045,400	7,104,050
乗馬教室収益	4,800,000	0	4,800,000	5,659,000	△ 859,000	3,178,700	4,184,000
乗馬大会収益	2,247,000	0	2,247,000	2,824,000	△ 577,000	2,058,950	1,680,890
馬術技能審査会収益	242,000	0	242,000	179,000	63,000	255,700	400,600
少年団収益	1,171,000	0	1,171,000	1,464,000	△ 293,000	768,600	724,500
その他収益	0	0	0	0	0	0	0
⑤ 受取寄付金	0	0	0	0	0	4,150,000	2,600,000
受取一般寄付金	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産より振替額	0	0	0	0	0	4,150,000	2,600,000
⑥ 給付金	0	0	0	0	0	0	0
持続化給付金	0	0	0	0	0	0	0
自主事業給付金	0	0	0	0	0	0	0
物価高騰対策支援金	0	0	0	0	0	0	0
⑦ 雑収益	721,000	0	721,000	680,000	41,000	1,266,745	1,488,973
受取利息	1,000	0	1,000	0	1,000	497	73
雑収益	720,000	0	720,000	680,000	40,000	1,266,248	1,488,900
経常収益計	77,695,000	7,260,000	84,955,000	88,187,000	△ 3,232,000	82,779,731	86,109,366
(2) 経常費用			0		0		
役員報酬	1,422,000	1,660,000	3,082,000	3,000,000	82,000	3,308,000	3,000,000
給料手当	18,965,000	1,888,000	20,853,000	21,253,000	△ 400,000	21,831,115	23,144,584
賞与引当金繰入額	1,223,000	113,000	1,336,000	2,428,000	△ 1,092,000	1,335,672	2,428,563
退職給付費用	1,233,000	134,000	1,367,000	1,128,000	239,000	1,128,120	1,192,700
臨時雇賃金	17,691,000	756,000	18,447,000	18,172,000	275,000	17,511,347	17,622,258
臨時職員	14,331,000	756,000	15,087,000	14,572,000	515,000	14,333,747	13,984,558
臨時その他	3,360,000	0	3,360,000	3,600,000	△ 240,000	3,177,600	3,637,700
イベント用賃金	471,000	0	471,000	481,000	△ 10,000	541,161	375,999
福利厚生費	5,588,000	669,000	6,257,000	6,099,000	158,000	6,583,658	6,199,426
旅費	30,000	100,000	130,000	130,000	0	125,415	118,830
報償費	190,000	0	190,000	250,000	△ 60,000	171,600	223,025

(単位：円)

科 目	公益目的事業 会計	法人会計 (管理費)	令和7年度 予算	令和6年度 予算	差異	令和6年度 見込み	令和5年度 実績
需用費	4,440,000	740,000	5,180,000	5,423,000	△ 243,000	6,324,795	5,632,149
食糧費	167,000	11,000	178,000	220,000	△ 42,000	166,514	162,223
消耗品費	704,000	187,000	891,000	1,033,000	△ 142,000	1,368,196	1,351,041
燃料費	310,000	0	310,000	310,000	0	314,345	287,265
印刷製本費	250,000	0	250,000	200,000	50,000	219,699	218,455
光熱水費	2,309,000	542,000	2,851,000	2,660,000	191,000	2,802,393	2,529,503
修繕費	700,000	0	700,000	1,000,000	△ 300,000	1,453,648	1,083,662
役務費	1,824,000	525,000	2,349,000	2,573,000	△ 224,000	2,312,019	2,159,428
通信運搬費	246,000	74,000	320,000	300,000	20,000	316,975	296,211
宣伝広告費	231,000	0	231,000	485,000	△ 254,000	274,775	186,775
手数料	30,000	451,000	481,000	450,000	31,000	452,745	383,055
保険料	1,317,000	0	1,317,000	1,338,000	△ 21,000	1,267,524	1,293,387
飼育費	15,813,000	0	15,813,000	16,140,000	△ 327,000	14,719,292	15,712,527
飼料費	10,824,000	0	10,824,000	11,120,000	△ 296,000	9,385,392	10,747,519
敷料費	1,739,000	0	1,739,000	1,785,000	△ 46,000	1,738,880	1,621,840
装蹄費	2,000,000	0	2,000,000	1,900,000	100,000	2,152,650	2,002,550
衛生費	950,000	0	950,000	1,035,000	△ 85,000	1,104,850	1,059,410
飼育消耗備品費	300,000	0	300,000	300,000	0	337,520	281,208
馬購入費	300,000	0	300,000	300,000	0	166,848	22,000
委託費	3,248,000	0	3,248,000	4,595,000	△ 1,347,000	3,848,084	3,139,644
使用料及び賃借料	294,000	160,000	454,000	453,000	1,000	455,868	341,693
消耗什器備品費	350,000	0	350,000	450,000	△ 100,000	394,250	307,769
租税公課	4,538,000	515,000	5,053,000	5,207,000	△ 154,000	4,475,200	4,971,900
負担金	60,000	0	60,000	90,000	△ 30,000	66,750	78,084
減価償却費	15,000	0	15,000	15,000	0	15,000	15,000
雑費	0	0	0	0	0	0	15,509
経常費用計	77,695,000	7,260,000	84,955,000	88,187,000	△ 3,232,000	85,314,194	86,701,088
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	0	0	△ 2,534,463	△ 591,722
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	0	0	△ 2,534,463	△ 591,722
2 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
① 投資有価証券売却収益	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産より振替額	0	0	0	0	0		0
	0	0	0	0	0		0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	△ 2,534,463	△ 591,722
一般正味財産期首残高			1,049,000	3,583,000	△ 2,534,000	3,583,740	4,175,462
一般正味財産期末残高			1,049,000	3,583,000	△ 2,534,000	1,049,277	3,583,740

(単位：円)

科 目	公益目的事業 会計	法人会計 (管理費)	令和7年度 予算	令和6年度 予算	差異	令和6年度 見込み	令和5年度 実績
Ⅱ 指定正味財産増減の部							
基本財産評価損益等			0	0	0		△ 32,376
基本財産受取利息			1,943,000	1,384,000	559,000	1,760,066	1,601,162
投資有価証券売却収益						0	0
受取指定寄付金		0	0	0	0	2,000,000	2,600,000
一般正味財産への振替額（受取利息）			△ 1,943,000	△ 1,384,000	△ 559,000	△ 1,760,066	△ 1,601,162
一般正味財産への振替額（売却益）			0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額（寄附金）						△ 4,150,000	△ 2,600,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	△ 2,150,000	△ 32,376
指定正味財産期首残高			200,449,000	202,599,000	△ 2,150,000	202,599,058	202,631,434
指定正味財産期末残高		0	200,449,000	202,599,000	△ 2,150,000	200,449,058	202,599,058
Ⅲ 正味財産期末残高		0	201,498,000	206,182,000	△ 4,684,000	201,498,335	206,182,798

注）管理受託収入は、公益目的事業63％、法人会計37％にて配賦した。

資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(1) 資金調達の見込みについて

当期中に借入れによる資金調達の予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

当期中に重要な設備投資（除却または売却を含む）の予定はありません。